

平成29年度9月補正

支出科目	款：総務費	項：防災費	目：防災総務費
担当課	危機管理課		
事業名	<b>防災ヘリ運航管理事業（単県）</b>		

**目的**

今年実施した防災ヘリコプターの耐空検査において、ヘリコプターの部品が摩耗していることが判明したため、来年度の耐空検査までに必要な部品を調達する。

**事業説明**

**対象者**

県民

**事業内容**

(単位：千円)

区分	内容	現計 予算額	9月補正 要求額
防災ヘリ運航活動費	○ヘリコプター耐空検査、航空保険料 ○ヘリコプターの資機材の整備 ○ヘリコプターの燃料 など	152,482	-
	○ヘリコプターのエンジン部品の購入 ・エンジンエキゾーストノズル ・エンジンマウント	-	20,751
防災ヘリコプター運航連絡協議会負担金		6,000	-
合 計		158,482	20,751

**成果目標**

防災ヘリコプターによる安全かつ迅速な消火・救急活動が可能となる体制の整備

**事業費 (単位：千円)**

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	20,751	0	0	0	0	0	0	0	20,751
要求額	20,751	0	0	0	0	0	0	0	20,751
現計予算額	158,482	0	0	0	0	0	0	0	158,482

**査定結果**

要求どおり

**平成29年度9月補正**

支出科目	款：総務費	項：総務管理費	目：財産管理費
担当課	財政課		
事業名	<b>財政調整基金積立金（単県）</b>		

**目的**

地方財政法の規定に基づき、平成28年度決算剰余金の一部を財政調整基金へ積み立てる。

《平成28年度決算の概要》

（単位：百万円）

区 分	歳 入 ①	歳 出 ②	歳入歳出 差引額 (①-②)③	翌年度への 繰越財源 ④	実質収支 ③-④
平成28年度	977,577	971,174	6,403	4,028	2,375

**事業説明****事業内容**

（単位：千円）

区 分	内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
財政調整基金 積立金	地方財政法の規定に基づき、平成28年度決算剰余金の一部を財政調整基金へ積み立てる。 《積立額》 ・平成28年度決算剰余金 2,375百万円の2分の1以上	—	1,373,488

**事業費**（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	1,373,488	0	0	0	0	0	0	0	1,373,488
要求額	1,373,488	0	0	0	0	0	0	0	1,373,488
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

**査定結果**

要求とおり

平成29年度9月補正

支出科目	款：総務費	項：地域振興費	目：交通輸送対策費
担当課	地域力創造課		
事業名	三江線代替交通確保対策事業（単県）【新規】		

目的

三江線廃止に伴い、持続可能で地域住民にとって利用しやすい代替交通を確保する。

事業説明

対象者

市

事業内容

三江線の廃止に伴う代替交通を円滑に運行するための環境整備を行う。

(単位：千円)

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
代替バス運行に係る 環境整備  平成30年4月1日からの代替バスの運行開始に向け、安全性・定時性を確保するため、走行環境を整備する。 ①事業主体 県、市 ②実施内容 ・対向車接近表示システム ・待避所設置 ・道路側溝埋塞 等	—	55,826

成果目標

平成30年4月1日時点で、三江線廃止に係る代替交通が円滑に運行することができる環境が整備されている。

事業費 (単位：千円)

	事 業 費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	55,826	0	1,869	0	0	0	18,000	14,200	21,757
要 求 額	55,826	0	1,869	0	0	0	18,000	14,200	21,757
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

平成29年度9月補正

支出科目	款：総務費	項：総務管理費	目：国際交流費
担当課	平和推進プロジェクト・チーム		
事業名	国連軍縮会議開催支援事業（単県）【新規】		

目的

軍縮・安全保障を幅広く議論する国連軍縮会議を広島で開催し、参加者の原爆死没者慰霊碑の参拝・献花や平和記念資料館の見学等を通じて、被爆の実相に触れ、核兵器廃絶に向けて取り組む決意を新たにさせていただくとともに、核兵器廃絶と世界恒久平和を願う広島の思いを発信する。

事業説明

対象者

国内外の政府高官、研究者等（広島市、外務省）

事業内容

(単位:千円)

内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
広島市と連携し、第27回国連軍縮会議の開催への支援を行う。 【時期】平成29年11月29日（水）、30日（木） 【場所】広島市内 【主催】国連アジア太平洋平和軍縮センター	-	10,000
記念品の購入	-	392
合 計	-	10,392

成果目標

国内外の政府高官等の広島訪問を通じた、核兵器のない平和な国際社会への貢献

事業費 (単位:千円)

	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査 定 額	10,392	0	0	0	0	0	0	0	10,392
要 求 額	10,392	0	0	0	0	0	0	0	10,392
現計予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

査定結果

要求どおり

平成29年度 9月補正

支出科目	款： 商工費 項： 工鉱業費 目： 工鉱業振興費
担当課	産業人材課
事業名	<b>イノベーション人材等育成・確保支援事業（一部国庫）</b>

**目的**

プロフェッショナル人材マッチング支援事業において、民間企業におけるプロフェッショナル人材採用意欲の向上を受け、人材受入コストに対して追加支援を行い、イノベーションを生み出す多彩な人材の更なる集積等を推進し、企業の新分野への展開や地域産業の活性化等を図る。

**事業説明**

**対象者**

県内に本社又は本店を有する中小・中堅企業等

**事業内容**

(単位：千円)

区 分	内 容	現 計 予算額	9月補正 要求額
プロフェッショナル人材マッチング支援事業	○ プロフェッショナル人材戦略拠点の運営 ・大都市圏等のプロフェッショナル人材と県内中小企業等をコーディネート ・大手人材紹介会社と連携した情報発信 ・全国協議会への参画 等	73,424	—
	○ 人材受入コストの支援 (プロフェッショナル人材確保支援事業補助金) ・対象費用：人材紹介会社へ支払う手数料の1/2を助成 ・1件当たりの上限額 100万円 ※補助金採択件数(見込)：20件 ⇒ 40件 (+20件) ※財源は地方創生推進交付金を活用	20,000	20,000
イノベーション人材等育成事業	○ 企業向け補助金(イノベーション人材等育成事業補助金) ○ 個人向け貸付金(広島県未来チャレンジ資金) ○ 経営者層を対象とした実践的マネジメント講座、人材育成セミナーの開催	(債務93,000) 80,344	—
広島県ものづくりグローバル人材育成事業	○ 産学官が連携して、アジアをはじめとする優秀な理工系留学生を受け入れ、ものづくり企業のノウハウを活かしたカリキュラムによる人材育成を実施	(債務5,400) 10,038	—
合 計		(債務98,400) 183,806	20,000

**成果目標**

- 中長期の目標：プロフェッショナル人材の正規雇用人数 385人(H27~31)(現目標 365人)  
高度で多彩な産業人材の育成 200人(H28~32)  
優秀な留学生の受入 49人(H25~32)、優秀な留学生の県内企業就職 40人(H25~32)
- H29年度の目標：プロフェッショナル人材の正規雇用人数 105人(現目標 85人)  
高度で多彩な産業人材の育成 38人  
優秀な留学生の受入 6人、優秀な留学生の県内企業就職 5人

**事業費 (単位：千円)**

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	20,000	10,000	0	0	0	0	0	0	10,000
要求額	20,000	10,000	0	0	0	0	0	0	10,000
現計予算額	(債務98,400) 183,806	0 80,164	0	0	0	0	0 3,477	0	98,400 100,165

**査定結果**

要求どおり

## 公共事業

## 1 趣旨

梅雨前線による大雨災害等により被災した施設の復旧を実施するとともに、災害から県民の生命・財産を守るための防災・減災対策を実施する。

## 【事業概要】

- ・災害により被災した農地・農業用施設・林道の復旧
- ・山地災害の未然防止のための治山施設の整備等

## 2 予算規模等

331,660 千円

## 〔早期災害復旧〕

(単位:千円, %)

区分	H29年度 当初予算額 A	9月補正 要求額 B	補正後 予算額 C (A+B)	当初 予算比 C/A	事業内容
災害復旧費	2,439,668	303,400	2,743,068	112.4	
うち補助事業	2,429,668	303,400	2,733,068	112.5	農地・農業用施設・ 林道の復旧
計	2,439,668	303,400	2,743,068	112.4	

## 〔防災・減災対策〕

(単位:千円, %)

区分	H29年度 当初予算額 A	9月補正 要求額 B	補正後 予算額 C (A+B)	当初 予算比 C/A	事業内容
単独建設	972,150	14,130	986,280	101.5	
うち小規模 崩壊地復旧事業	262,347	14,130	276,477	105.4	治山施設の整備
維持修繕費	319,400	14,130	333,530	104.4	
うち治山施設 機能強化事業費	211,152	14,130	225,282	106.7	治山施設の補修
計	1,291,550	28,260	1,319,810	102.2	

## 3 査定結果

要求どおり

1 趣旨

梅雨前線による大雨災害等に伴い緊急に対応する必要がある災害復旧事業を実施し、早期の復旧を図るとともに、災害から県民の生命・財産を守るための防災・減災対策を実施する。

【事業概要】

大雨により被災した公共土木施設の復旧を図るとともに、事業実施することにより、今年度内の部分供用が可能となるなど、事業効果の早期発現が図られる箇所の整備など

- ・ 被災した道路・河川・砂防施設の公共土木施設の復旧工事
- ・ 今回発生した大雨災害等を踏まえた治水対策や災害等有事の際の緊急車両の円滑な通行に資する緊急輸送道路の整備
- ・ 近年多発する局地的豪雨等による河川の急な増水に備えた河川内の堆積土等撤去など

2 予算規模等

5,048,450千円

〔早期災害復旧〕

(単位:千円,%)

区分	H29年度 当初予算額 A	9月補正 要求額 B	補正後 予算額 C(A+B)	当初 予算比 C/A	主な事業内容
土木施設災害復旧費	3,298,340	2,497,900	5,796,240	175.7%	
補助事業	3,198,340	2,485,800	5,684,140	177.7%	道路, 河川, 砂防施設の復旧
単独事業	100,000	12,100	112,100	112.1%	道路, 河川施設の復旧
計	3,298,340	2,497,900	5,796,240	175.7%	

〔防災・減災対策〕

(単位:千円,%)

区分	H29年度 当初予算額 A	9月補正 要求額 B	補正後 予算額 C(A+B)	当初 予算比 C/A	主な事業内容
単独建設	10,722,921	1,606,000	12,328,921	115.0%	
うち道路事業	5,989,778	752,000	6,741,778	112.6%	緊急輸送道路の整備等
うち河川事業	1,147,000	390,500	1,537,500	134.0%	手城川流域における浸水対策検討, 護岸改良等
うち砂防事業	905,000	406,000	1,311,000	144.9%	市町が実施する急傾斜地崩壊対策事業への補助等
うち街路事業	549,856	50,000	599,856	109.1%	避難所へのアクセス道路の整備
うち公園事業	43,000	7,500	50,500	117.4%	県立みよし公園の老朽化した高圧ケーブルの更新
維持修繕費	12,790,372	944,550	13,734,922	107.4%	
うち道路事業	7,893,000	296,000	8,189,000	103.8%	大雨に伴う崩土撤去, 道路環境維持対策等
うち河川事業	2,328,000	337,550	2,665,550	114.5%	大雨に伴う堆積土撤去, 護岸修繕等
うち砂防事業	819,000	84,000	903,000	110.3%	大雨に伴う護岸修繕, 法面補修等
うち港湾事業	961,161	227,000	1,188,161	123.6%	防波堤補修, 浮桟橋補修等
計	23,513,293	2,550,550	26,063,843	110.8%	

3 査定結果

要求どおり

平成29年度9月補正

支出科目	款：教育費 項：高等学校費 目：高等学校管理費
担当課	学びの変革推進課
事業名	<b>「学びの変革」牽引プロジェクト（一部国庫）【一部新規】</b>

目的

「学びの変革」を先導的に実践する全寮制中高一貫教育校（グローバルリーダー育成校（仮称））を設置するとともに、そのノウハウを全県的に共有することにより、広島県全体の「学びの変革」を早期に実現する。

事業説明

対象者

小・中・高の児童生徒及び教員等

事業内容

（単位：千円）			
区分	内容	現計 予算額	9月補正 要求額
1 「学びの変革」を先導的に実践する学校の設置準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○先進事例の調査研究                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外の教育委機関等と連携した「国際協働型プロジェクト学習」の実践・研究</li> <li>・広島創生イノベーションスクールの継続実施等                                     <ul style="list-style-type: none"> <li>－全体スクール・エリアスクール</li> <li>－グローバルスクールin広島・東京</li> </ul> </li> <li>・研究機関や有識者等との連携によるカリキュラムの研究開発</li> </ul> </li> <li>○生徒募集に向けた取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校案内等の作成、国内外での学校説明会の開催等</li> <li>・サマースクール（宿泊体験型オープンスクール）の実施</li> </ul> </li> <li>○教職員の採用・育成に向けた取組                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・教員や専門人材の確保に向けた雇用条件の整備</li> <li>・海外大学等長期派遣研修など、教職員研修の実施</li> </ul> </li> </ul>	87,428	—
2 「学びの変革」を先導的に実践する学校の施設整備	○主体的な学びに対応した学校施設の基本設計・実施設計等	226,417	—
	○主体的な学びに対応した学校施設の建設工事【新規】	—	(債務1,311,337) 875,584
合 計		313,845	(債務1,311,337) 875,584

成果目標

- 「学びの変革」に対応した新しい教育プログラムの研究開発・・・新しい教育プログラムの確立
- 「学びの変革」を牽引するリーダー人材の育成・・・「学びの変革」を牽引できる教員の増

事業費（単位：千円）

	事業費	財 源 内 訳							
		国庫 支出金	分担金・ 負担金	使用料・ 手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債	一般財源
査定額	(債務1,311,337) 875,584	92,498 34,211	0	0	0	0	0	978,900	239,939
要求額	(債務1,311,337) 875,584	92,498 34,211	0	0	0	0	0	978,900	239,939
現計予算額	313,845	0	0	0	0	0	0	206,100	107,745

査定結果

要求どおり